新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、保護者の皆様をはじめ、皆さんを支えてこられた方々に心よりお祝い申し上げます。 昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な制限が飛び交うこの時 局で、この福岡女学院大学で入学式を迎えることができる皆さんに在学生を代表し、ご挨拶 申し上げます。

さて、本日より皆さんは福岡女学院大学の学生となり、4年間の大学生活が始まります。 これから始まる大学生活に期待や不安など、様々な思いが巡っていることだろうと思いま す。4年間の大学生活は長いように感じるかもしれませんが、あっという間に過ぎてしまい ます。高校とは違い、大学では基本的に何をするにしても自由で、その時間をどう使うかは 皆さん次第です。

慣れない環境で戸惑いや不安などもあるとは思いますが、そんな皆さんに充実した大学生 活を送るうえで大切だと思うことを2つアドバイスさせていただきます。

一つ目は、正しい情報にアンテナを張り、その情報の裏にある「なぜ」を考えることです。 新型コロナウイルス感染症によりそれまでにはなかった新しい生活様式によって、出来な くなってしまったことが多く、何かとマイナスなイメージが強いとは思います。しかし、そ んな今だからこそ皆さんにとって学びのチャンスではないかと考えます。自ら課題を発見 し、課題の原因に対して分析を行い、自分なりの解決策を模索すること。これはまさに大学 で求められる学習方法で、この学習方法を身に着けることで授業が始まってからの皆さん の学びを楽しくしてくれるものとなるはずです。

二つ目は、何事にも挑戦し、自発的に行動をしてみてください。

自発的に行動を起こすことは、勇気がいることだと思います。しかし、一歩踏み出す勇気が 出なければ何も変わりませんし、何も得ることができません。

私が皆さんと同じように入学したばかりの時は、こうして皆さんに歓迎の言葉を述べる立場になるとは想像もしていませんでした。今の私があるのも、新型コロナウイルスの影響により、やりたかったことが思うようにできなかった悔しさから、学友会総務の新役員募集の際に立候補するという挑戦があったからです。

挑戦したいことややりたいことがある人は、それに対して今何が必要で何が足りないのかを考え、ぜひそれを実現させてください。今やりたいことがない人は、この4年間の大学生活でぜひ見つけてください。大学には、オープンキャンパススタッフやボランティア、クラブ・サークル活動など、学業以外にも打ち込めることがたくさんあります。挑戦するきっかけは、なんだっていいのです。自分が少しでも興味を持っていることややってみたいと思っていることには、ぜひ挑戦し、多くの学びや経験、チャンスを得てください。

最後になりますが、皆さんがそれぞれの決断によって本学を選んでくださったことに敬意 を表し、本日から始まる皆さんの4年間の大学生活がより豊かになり、卒業時には「充実し た大学生活だった」と心から思える時間になることを願い、歓迎の言葉といたします。

> 2022 年 4 月 2 日 福岡女学院大学 学友会総務 会長 安達実冬